



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 大豊建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1822 URL <https://www.daiho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 覚恵

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 梅原 良典

TEL 03-3297-7000

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	35,364	14.5	1,545	102.2	2,235	186.9	1,303	191.7
2022年3月期第1四半期	30,875	9.2	764	2.4	778	6.9	446	12.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,590百万円 (640.6%) 2022年3月期第1四半期 214百万円 (71.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	73.89	71.97
2022年3月期第1四半期	25.23	23.69

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	163,004	72,947	44.0
2022年3月期	169,621	74,493	43.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 71,802百万円 2022年3月期 73,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				243.00	243.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				230.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,000	8.7	2,400	28.5	2,200	14.7	1,500	19.0	85.95
通期	165,000	5.4	8,600	2.9	8,600	7.7	5,700	4.8	326.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	18,433,163 株	2022年3月期	18,433,163 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	607,882 株	2022年3月期	980,528 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	17,633,515 株	2022年3月期1Q	17,705,202 株

(注)当社は信託による役員向け株式交付信託制度を導入しており、信託が所有する当社株式(93,800株)は、期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が所有する株式を考慮して計算・記載しています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 四半期個別受注の概況 .....	10
(2) 四半期決算の概況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の浸透等により、経済社会活動に持ち直しの動きが見られましたが、エネルギー価格の高騰や円安の進行などにより原材料価格が上昇しており、先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況の中、当社グループの主要事業であります建設事業におきましては、公共投資は引き続き底堅く推移し、民間投資は景気の持ち直しによる企業の設備投資意欲の回復等により、倉庫・物流施設・工場において堅調に推移いたしました。

このような情勢下におきまして、当社グループを挙げて営業活動を行いました結果、売上高が35,364百万円（前年同期比14.5%増）、売上総利益が3,229百万円（前年同期比37.9%増）となりましたことから、営業利益が1,545百万円（前年同期比102.2%増）、経常利益が2,235百万円（前年同期比186.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,303百万円（前年同期比191.7%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、現金預金が20,797百万円、立替金が1,331百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が27,770百万円減少したこと等により、資産合計は6,616百万円減少した163,004百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ、電子記録債務が1,301百万円、流動負債その他が1,735百万円、未成工事受入金が2,115百万円増加しましたが、短期借入金が2,000百万円、支払手形・工事未払金等が6,417百万円、転換社債型新株予約権付社債が1,133百万円減少したこと等により、負債合計は5,070百万円減少した90,057百万円となりました。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ利益剰余金が2,960百万円、自己株式が1,464百万円減少したこと等により1,545百万円減少した72,947百万円となり、自己資本比率は44.0%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の経営成績は概ね計画通り推移しており、2022年5月13日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	19,780	40,577
受取手形・完成工事未収入金等	100,889	73,118
電子記録債権	301	283
未成工事支出金等	2,303	2,906
短期貸付金	2	2
立替金	13,367	14,699
未収還付法人税等	525	687
その他	3,003	1,848
貸倒引当金	△6	△1
流動資産合計	140,167	134,122
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	10,880	10,814
機械、運搬具及び工具器具備品	8,053	8,080
土地	8,662	8,624
リース資産	145	170
建設仮勘定	214	258
減価償却累計額	△10,804	△10,971
有形固定資産合計	17,151	16,976
無形固定資産	231	224
投資その他の資産		
投資有価証券	8,044	8,705
長期貸付金	2,659	2,159
繰延税金資産	850	289
その他	623	621
貸倒引当金	△106	△94
投資その他の資産合計	12,071	11,681
固定資産合計	29,454	28,882
資産合計	169,621	163,004

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,991	28,573
電子記録債務	10,409	11,710
短期借入金	2,950	950
1年内返済予定の長期借入金	3,150	3,150
未払法人税等	558	309
未成工事受入金	9,959	12,075
預り金	21,174	21,612
完成工事補償引当金	687	705
賞与引当金	821	18
工事損失引当金	855	658
その他	888	2,623
流動負債合計	86,445	82,387
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,463	330
繰延税金負債	8	24
株式給付引当金	162	179
退職給付に係る負債	6,267	6,320
その他	781	815
固定負債合計	8,683	7,669
負債合計	95,128	90,057
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,549	10,549
資本剰余金	9,059	8,726
利益剰余金	56,753	53,792
自己株式	△3,725	△2,261
株主資本合計	72,636	70,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747	995
為替換算調整勘定	△31	△39
退職給付に係る調整累計額	28	39
その他の包括利益累計額合計	744	995
新株予約権	266	266
非支配株主持分	845	878
純資産合計	74,493	72,947
負債純資産合計	169,621	163,004

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	30,875	35,364
売上原価	28,533	32,135
売上総利益	2,341	3,229
販売費及び一般管理費	1,577	1,684
営業利益	764	1,545
営業外収益		
受取利息	16	17
受取配当金	65	66
為替差益	—	629
その他	20	37
営業外収益合計	102	750
営業外費用		
支払利息	17	10
支払保証料	25	18
支払手数料	21	28
為替差損	20	—
その他	2	2
営業外費用合計	87	60
経常利益	778	2,235
特別利益		
固定資産売却益	0	31
その他	1	—
特別利益合計	1	31
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
訴訟関連損失	—	9
投資有価証券評価損	—	1
その他	1	0
特別損失合計	1	11
税金等調整前四半期純利益	779	2,255
法人税、住民税及び事業税	147	450
法人税等調整額	163	465
法人税等合計	311	915
四半期純利益	468	1,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	446	1,303

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	468	1,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△266	247
為替換算調整勘定	2	△8
退職給付に係る調整額	10	10
その他の包括利益合計	△253	250
四半期包括利益	214	1,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193	1,553
非支配株主に係る四半期包括利益	21	36

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の収束は不透明な状況にありますが、当社グループでは内勤部門は在宅勤務等を推奨し感染機会の削減に取り組み、作業所等の外勤部門におきましては、社員及び協力業者社員の安全確保を最優先に全社に通達した感染防止策を徹底し、雇用維持の観点からも工事を継続することを前提に、一定の期間にわたり充足される履行義務についての収益認識の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による売上高及び損益に対する影響は、現時点では軽微であることから反映していません。今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済状況によっては、当連結会計年度以降の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(自己株式の取得及び自己株式の公開買付け)

当社は、2022年5月25日開催の取締役会における決議を受け、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、2022年5月26日から2022年6月22日まで自己株式の公開買付けを行い、自己株式を取得しております。

(1) 自己株式取得に関する事項の内容

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| ① 取得した株式の種類及び数 | : 普通株式 8,850,024株 |
| ② 取得価額の総額      | : 41,860,613,520円 |
| ③ 取得の方法        | : 公開買付け           |

(2) 取得日

2022年7月14日

(多額な資金の借入)

当社は、自己株式の公開買付け等に要する資金に充当するための借入を行うため、株式会社三井住友銀行と借入契約（ブリッジローン）を締結し、以下のとおり借入を実行し返済しております。

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| (1) 借入金の使途 | : 自己株式の公開買付け等に要する資金に充当   |
| (2) 借入先    | : 株式会社三井住友銀行             |
| (3) 借入金額   | : 41,860,500,000円        |
| (4) 借入利率   | : 短期プライムレート（年率1.475%）    |
| (5) 借入実行日  | : 2022年7月13日             |
| (6) 借入期間   | : 2022年7月13日から2022年7月20日 |
| (7) 担保等の有無 | : 無担保・無保証                |

## （第三者割当による新株式の発行）

当社は、2022年3月24日開催の取締役会において、次のとおり第三者割当による新株式の発行について決議し、2022年7月19日に払込が完了しております。

- |                  |   |
|------------------|---|
| (1) 発行する株式の種類及び数 | : 普通株式 8,500,000株   |
| (2) 発行価額         | : 1株につき4,750円   |
| (3) 発行価額の総額      | : 40,375,000,000円   |
| (4) 資本組入額        | : 1株につき2,375円   |
| (5) 資本組入額の総額     | : 20,187,500,000円   |
| (6) 払込期日         | : 2022年7月19日  |
| (7) 募集又は割当方法     | : 第三者割当   |
| (8) 割当先及び割当株式数   | : 株式会社麻生 8,500,000株   |
| (9) 資金の用途        | : 公開買付けの決済資金のための借入金（ブリッジローン）の返済   |
| (10) その他         | : 株式会社麻生による当社の連結子会社化を通じて、事業エリアの効率的拡大、維持修繕事業における協業、減災・防災事業における競争力強化、建設人材確保への対応等のシナジーが見込まれます。 |

## （自己株式の消却）

当社は、2022年8月10日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、次のとおり自己株式を消却することを決議しております。

- |                  |  |
|------------------|--|
| (1) 自己株式の消却を行う理由 | : 株式市場での流通株式比率の向上及び希薄化懸念の払拭のため             |
| (2) 消却する株式の種類及び数 | : 普通株式 8,850,000株（消却前の発行済株式総数に対する割合32.85%） |
| (3) 消却の時期        | : 2022年8月31日                               |
| (4) 消却後の発行済株式総数  | : 18,083,163株                              |

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,079	12,210	585	30,875	—	30,875
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1	163	164	△164	—
計	18,079	12,211	748	31,039	△164	30,875
セグメント利益	644	85	30	760	4	764

(注) 1. セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,989	16,702	672	35,364	—	35,364
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1	52	53	△53	—
計	17,989	16,703	725	35,418	△53	35,364
セグメント利益	1,279	191	72	1,542	2	1,545

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績 (単位：百万円)

	受 注 高	
2023年3月期第1四半期	21,927	19.0%
2022年3月期第1四半期	18,429	△30.1%

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。  
2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

## (参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		2022年3月期 第1四半期累計期間	2023年3月期 第1四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	土 木	国内官公庁	5,476 (29.7%)	14,151 (64.6%)	8,675	158.4%
		国内民間	310 (1.7%)	993 (4.5%)	683	220.0%
		海外	209 (1.1%)	2,916 (13.3%)	2,707	—%
		計	5,996 (32.5%)	18,062 (82.4%)	12,066	201.2%
	建 築	国内官公庁	431 (2.4%)	31 (0.1%)	△400	△92.8%
		国内民間	12,001 (65.1%)	3,834 (17.5%)	△8,167	△68.1%
		海外	— (—)	— (—)	—	—
		計	12,432 (67.5%)	3,865 (17.6%)	△8,567	△68.9%
	合 計	国内官公庁	5,907 (32.1%)	14,183 (64.7%)	8,275	140.1%
		国内民間	12,311 (66.8%)	4,827 (22.0%)	△7,483	△60.8%
		海外	209 (1.1%)	2,916 (13.3%)	2,707	—%
		計	18,429 (100.0%)	21,927 (100.0%)	3,498	19.0%

- (注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示します。

## (2) 四半期決算の概況

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期累計期間			2023年3月期 第1四半期累計期間			比較増減		
	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組
受注高	28,668	18,429	10,105	28,762	21,927	6,730	94	3,498	△3,375
土木	12,425	5,996	6,428	22,082	18,062	4,019	9,657	12,066	△2,408
建築	16,146	12,432	3,677	6,602	3,865	2,710	△9,544	△8,567	△966
その他	96	—	—	77	—	—	△18	—	—
売上高	30,875	22,113	8,005	35,364	25,653	9,009	4,489	3,540	1,004
土木	18,079	12,184	5,895	17,989	13,557	4,431	△90	1,373	△1,463
建築	12,210	9,929	2,110	16,702	12,095	4,578	4,492	2,166	2,467
その他	585	—	—	672	—	—	87	—	—
売上総利益	2,341	1,117	1,041	3,229	1,456	1,562	888	339	521
土木	1,498	579	921	2,129	1,062	1,066	631	483	144
建築	676	538	119	892	394	496	216	△143	376
その他	167	—	—	207	—	—	39	—	—
営業利益	764	69	657	1,545	321	1,160	780	251	502
経常利益	778	285	656	2,235	914	1,156	1,456	628	499
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は四半 期純利益	446	225	408	1,303	430	792	856	205	383